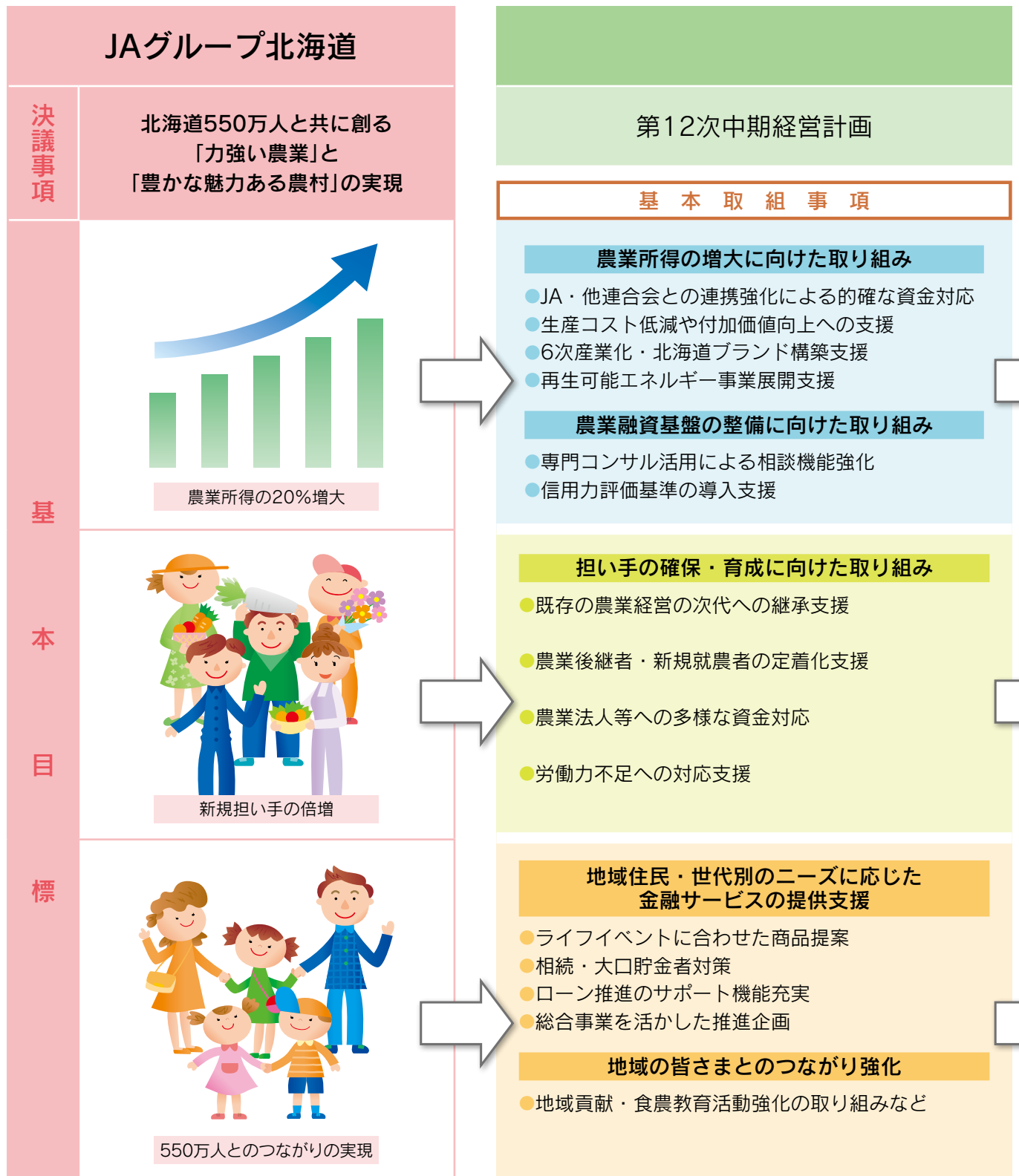


自己改革の取り組み

JAグループ北海道は、グループの意志を結集し、組織・事業機能の強化を図るべく、3ヵ年ごとにJA北海道大会を開催しています。

政府の農協改革集中推進期間の期限が2019年5月、準組合員利用規制に係る政府の調整期限が2021年3月と農協改革議論の大きな節目を迎える中、2018年11月に第29回JA北海道大会が開催され、一連の農協改革の動きが継続中であること等を踏まえて、前回大会で決議した将来ビジョン等は継承されることになりました。

JAバンク北海道
自己改革の取り組み



当会においては、2018年度までの第12次中期経営計画における取組事項の着実な実践を通じて、JA北海道大会の決議事項の実現に取り組んでまいりました。

新たな第13次中期経営計画「新時代“Do”プラン～食と農、地域の未来を切り開く」においてもその基本理念に変わりなく、引続き役職員一丸となって将来ビジョンの実現に取り組んでまいります。

J A 北 海 道 信 連

「Go Forward～すべては、農業と北海道の未来のために～」

具 体 的 取 組 事 項

JA・他連合会との連携強化による的確な対応

- 担い手の確保・育成に向けた支援事業（4事業）を実施。
- JAバンクから農業資金の融資を受ける農業者に対し「JAバンク北海道サポート事業」により利子助成を実施。

6次産業化・北海道ブランド構築支援

- JA等とのビジネスマッチングや商談会開催への支援を実施。
- 「JAバンク北海道サポート事業」により商談会への出店費用の助成支援を実施。

担い手への多様な資金対応

- 貸付対象者や資金用途に応じ、道内JA統一資金や北海道信連独自資金等さまざまな資金を設け、農業担い手等への金融対策強化に向けての取り組みを実施。

農業後継者・新規就農者の定着化支援

- 農業経営者向け経営フォーラムや農業後継者・新規就農者向けセミナーの開催。



ニーズに応じた金融サービスの提供

- JAバンク北海道で年金をお受取りの方などを対象に、「年金感謝ウィーク」「年金お受取り・ご紹介」のキャンペーンを展開。



食農教育活動強化

- 親子向けの「収穫・料理教室」の開催。
- 全道の小学校へ、食農教育用の補助教材本を贈呈。



「力強い農業」の実現への取り組み

～「農業所得20%増大」と「新規担い手倍増」の実現～

JAバンク北海道は、農業メインバンクとして多様なニーズに応じていくとともに、「農業所得の20%増大」と「新規担い手の倍増」の実現に向けて取り組んでおります。

農業所得の増大に向けた取り組み

農業所得の増大に向け、ニーズに応じた資金融資や生産コスト低減等への金融面からの支援に取り組んでおります。

JAバンク北海道の多様な農業資金

対象者や資金用途に応じ、さまざまな資金を設けています。道内JA統一資金のほか、北海道信連独自資金も設けており、JAバンク北海道が一体となって担い手等への金融対策強化に取り組んでおります。

【道内JA統一資金】

(単位：百万円)

| 資金名 | 資金の使いみちなど | 残高 |
|------------------|--|--------|
| JAフルスペックローン | 農機具や格納庫など、比較的小口の設備資金 | 66,540 |
| JA農業経営緊急支援資金 | 飼料費などの生産資材の高騰あるいは災害などにより緊急に必要となる中・長期運転資金 | 10,312 |
| JA農業経営サポートローン | 「経営所得安定対策」に係る交付金等入金までの間に必要となる運転資金 | 292 |
| JA農業経営ステップアップローン | 農業経営に必要な設備資金や中・長期運転資金 | 23,836 |
| JA営農応援ローン | 農業経営に必要な短期運転資金 | 863 |
| JA新規就農応援資金 | 新規就農者の農業経営にかかる設備・運転資金 | 129 |
| JA再生可能エネルギー施設等資金 | 再生可能エネルギー利用の取り組みを支援するための発電・蓄電設備取得資金 | 321 |
| JA農業後継者応援資金 | 既往農業負債の借換並びに借換に必要な費用 | 2,006 |
| JA中核農業者応援資金 | 既往農業負債の借換並びに借換に必要な費用 | 109 |
| JA担い手経営対策資金 | 既往農業負債の借換並びに借換に必要な費用 | 109 |
| JA畜産等経営資金 | 繁殖牛導入等に必要な長期運転資金 初生牛（素牛）の育成・肥育に必要な運転資金等 | 389 |

【北海道信連独自資金（農家組合員向け）】

(単位：百万円)

| 資金名 | 資金の使いみちなど | 残高 |
|---------------|--|-------|
| 農業経営ステップアップ資金 | 農地・施設・機械の取得等、農業経営改善に要する資金 | 4,970 |
| 信連 新規就農者資金 | 新規就農者が、農業経営を行っていく際に必要となる資金（営農資金・住宅資金） | 284 |
| 信連 農業後継者応援資金 | 農業経営の安定化・高度化に資するための既往農業負債の借換並びに借換に必要な費用 | 1,473 |
| 信連 中核農業者応援資金 | 既往農業負債の借換並びに借換に必要な費用 | 109 |
| 信連 農業法人経営応援資金 | 農業法人が、農業経営を行っていく際に必要となる資金（運転資金・機械・設備資金） | 1,400 |
| 信連 担い手経営対策資金 | 返済負担軽減のための既往負債の借換並びに経営改善に必要な設備更新等の新規投資 | 86 |
| 信連 畜産等経営資金 | 繁殖牛導入等に必要な長期運転資金 初生牛（素牛）の育成・肥育に必要な運転資金等 | 900 |

【北海道信連独自資金（総合JA向け）】

(単位：百万円)

| 資金名 | 資金の使いみちなど | 残高 |
|-------------|--|--------|
| 農業経営緊急支援資金 | 飼料費などの生産資材の高騰あるいは災害などにより、緊急に必要となる運転資金について、JAが農業者の皆さまにご融資しようとする場合に、その原資をJAに融通する資金 | 6,302 |
| 共同利用施設等設備資金 | 組合員が利用する共同利用施設等をJAが建設するための設備資金 | 32,296 |

当会では独自資金の他に、制度資金、受託資金も取り扱っております。

【制度資金取扱い状況】

(単位：百万円)

| 資金名 | 残高 |
|---------|-------|
| 農業近代化資金 | 1,827 |

【受託資金取扱い状況】

(単位：百万円)

| 資金名 | 資金の使いみちなど | 残高 |
|----------------------|--|---------|
| 日本政策金融公庫 (農林水産事業) | 生産力の維持増進・食料の安定供給の確保に必要な資金をお取り扱いしております。 | 224,595 |
| 日本政策金融公庫 (国民生活事業) | 教育を受けるために必要な資金をお取り扱いしております。 | 464 |
| 住宅金融支援機構 | 災害関連融資等政策的に重要なものを除いて、原則として新規のお取り扱いはしていません。 | 12,901 |

JAバンク北海道サポート事業の実施について

当会は、北海道農業や担い手を支援するため、平成26年度より「一般社団法人JAバンク北海道サポート基金」を設立し、新たに『JAバンク北海道サポート事業』を展開しております。

この事業は、道内のJAバンクから農業資金および住宅ローンの融資を受ける農業者・組合員に対し、利子助成を行うことにより借入負担の軽減を図るものです。

さらに、担い手のニーズ調査・研究や環境に配慮した地域社会の実現に繋がる事業・地域貢献活動等、幅広く北海道農業をサポートする事業に取り組んでおります。

平成30年度の農業資金に対する利子助成については、助成対象資金の新規貸付実行額が99億円、助成額は1億7,800万円となりました。

商談会への参加について

JAの販売力向上に向けて、平成30年9月6日（木）～7日（金）の2日間、東京の池袋サンシャインシティにおいて北洋銀行と帯広信用金庫が主催する「インフォメーションバザールin Tokyo 2018」に、特別協力として初めて参加しました。

道内から17JAが出展し、当会は道内農畜産物のPR経験豊富なフードプロデューサー青山則靖氏を招いて、JAの農畜産物・加工品を使用した調理実演により試食を提供。出展JAのPR、商談件数アップなど販路拡大の後押しとなるよう取り組みました。



〈青山氏による調理実演〉



〈商談会の様子〉

「力強い農業」の実現への取り組み

～「農業所得20%増大」と「新規担い手倍増」の実現～

担い手の確保・育成に向けた取り組み

平成28年度～平成30年度において「JAグループ北海道 担い手確保・育成支援事業（予算規模6億円）」を通じて、生産コストの低減や親元就農・新規就農への支援に取り組んでおります。また、農業者向けセミナー・フォーラムの開催を通じて、農業法人・農業者との関係強化を図っています。

JAグループ北海道 担い手確保・育成支援事業の実施

JAグループ北海道として下記の4つの事業に取り組んでおります。

- ①農家後継者親元就農支援
後継者が就農した経営体および地域が実施する支援に対して、一部を助成する事業。
- ②農家・農村・農業体験支援
新規参入希望者と受け入れ農家等との「マッチング」や、学生等を農業の現場に呼び込み、農業への理解を深めてもらう「農業インターンシップ」の取り組みにかかる経費の一部を助成する事業。
- ③ICT導入応援事業
GPSガイダンス装置・自動操舵装置を導入する者に対して、導入費用の一部を助成する事業。
- ④農業経営コンサルタント事業
担い手農業者の税務、労務に関する相談に専門コンサルタント（税理士、社会保険労務士）を現地に派遣し対面で相談対応を実施する事業。

農業法人・農業者向けフォーラム等の開催

フォーラムは、農業法人・農業者への支援に向けた取り組みの一環として、JAバンク北海道が主催し、JAグループ北海道が一体となって開催しているものです。

農業法人経営者や個人農業者を対象に、今後の農業経営を考える上で一助となるような情報提供を目的に、11月に札幌でフォーラムを開催いたしました。また、より実務的な経営課題をテーマに全道6地区にて、セミナーも開催いたしました。

今後もフォーラム等の開催を通じ、農業法人・農業者の方々とJAグループとのより一層の関係強化を目指してまいります。

〈フォーラム開催内容〉

「JAグループ北海道 農業経営フォーラム」

平成30年11月7日（水） 於：札幌ビューホテル 大通公園

参加者 269名（うち農業法人経営者・個人農業者 95名）

- ①演 題：「トップリバー流の人材育成」
講 師：農業生産法人 代表取締役 嶋崎 秀樹 氏
- ②演 題：「いま経営者に求められるもの～松下幸之助の人づくり～」
講 師：志ネットワーク 代表 上甲 晃 氏

〈セミナー開催内容〉

平成31年1月～2月にかけて全道6地区（札幌・岩見沢・旭川・帯広・北見・釧路）にて、「税務・労務・雇用・人材育成」といったテーマを中心に、税理士や社会保険労務士、農業法人経営者等を講師として招き、セミナーを開催いたしました。

参加者 6地区合計386名（うち農業法人経営者・個人農業者 148名）



〈農業経営フォーラムの様子〉



〈農業法人セミナーの様子〉

農業融資基盤の整備に向けた取り組み

JAの融資体制強化の取り組み

JAバンク北海道では、農業者の多様なニーズに応えるため、融資対応の一層の迅速化と高度化に取り組んでいます。

担い手の期待に応える施策展開への取り組み

JAバンク北海道では、全道各地区に設置された戦略会議において、JAバンク担い手金融リーダー（※）を中心に、担い手の期待に応える施策展開に向けて、地区の実情を踏まえた実践事項等について協議を行っています。

※【JAバンク担い手金融リーダー】

農業金融実務の専門家として設置を進めてきたもので、現在、253名が各JAで活躍しております。

人材育成の取り組み

JAバンク北海道では、職員の実務処理能力・融資渉外能力の向上および農業融資に関する知識の習得を図るため、「JAバンク農業金融プランナー」資格制度の取得に取り組んでおり、現在752名が資格を取得しています。

「豊かな魅力ある農村」の実現への取り組み ～北海道550万人「つながり」を実現～

地域の皆さまとのつながり強化への取り組み

北海道JAバンク食農教育応援事業の展開

JAバンク北海道では、JAバンクが行う社会貢献活動として、平成20年度から「北海道JAバンク食農教育応援事業」を展開しております。

この事業は、JAが行う食農・環境・金融経済の教育活動をサポートするもので、全道小学校等に対する補助教材本の贈呈や、小中学生などを対象とした農業体験学習等にかかる費用の助成を行っております。

全道小学校に補助教材本を贈呈

教材本贈呈事業では、小学校の授業等で活用いただける、食農教育・環境教育などをテーマとした補助教材「農業とわたしたちの暮らし」を作成し、全道の小学校・特別支援学校に贈呈しております。

平成30年度は、北海道教育委員会をはじめ各市町村教育委員および各学校のご理解・ご協力のもと、全道1,059校の小学校5年生（約41,300人）ならびに20校の特別支援学校へ、最寄りのJAを通じて贈呈いたしました。

JAバンクは、補助教材本贈呈事業を通じて、教育現場での食農教育を応援しています。



〈北海道教育委員会教育長への贈呈〉



〈JA函館市亀田より函館市立中の沢小学校へ贈呈〉

JAグループが行う食農教育活動への助成

全道の各JAやJAの青年・女性部組織は、地元の子どもたちを対象とした食や農業などの教育活動に取り組んでおります。平成30年度は52のJAや組織によって農業体験学習や学校給食食材提供、料理教室など、93の活動が各地区で行われました。

JAバンクでは、こうした活動にかかる助成事業を通じて社会貢献活動に寄与しており、引き続き積極的な食農教育応援事業の展開に取り組んでまいります。



〈JA新しのか 田植え体験〉

JAバンク北海道スペシャルナイターの開催

JAバンク北海道は、本年、「北海道日本ハムファイターズ」とスポンサー契約を締結いたしました。それに伴い、地域活性化やJAバンク認知度向上を目的として、6月、プロ野球セ・パ交流戦の北海道日本ハムファイターズ対阪神タイガース戦に協賛し、スポンサーのイベントデー「JAバンク北海道スペシャルナイター」を開催しました。

試合前のイベントには、JAバンクをご利用いただいている親子を招待し、ファイターズの選手と触れ合っていました。また、両チームの監督にJA職員が花束を手渡し、始球式では、JAバンクのイメージキャラクターの松下奈緒さんがJAバンク北海道特製ユニフォームを着用し登板、ちょりスも応援しました。ちょりスは、5回裏終了後、ファイターズガールとともにYMCAダンスを踊り、会場の札幌ドームを盛り上げました。



全日本大学駅伝北海道選考会／日刊スポーツ豊平川マラソンの応援

JAバンクでは、スポーツ振興等を目的として、各種スポーツの応援・協賛等を行っております。

平成30年度で10年目となる全日本大学駅伝への協賛では、8月に行われた北海道地区選考会に地元JA等と大会のサポート役として参加し、沿道で声援を送ったほか、道産米を使った「おにぎり」、道産生乳を使った「飲むヨーグルト」、JAバンクオリジナルタオルの差入れを行いました。

また、JAバンク北海道では平成28年から「日刊スポーツ豊平川マラソン」への協賛も行っており、特設ブースの出展やちょりスの登場などでランナーたちを応援しております。



〈全日本大学駅伝北海道選考会で応援するJAバンク役職員〉

「豊かな魅力ある農村」の実現への取り組み

～北海道550万人「つながり」を実現～

旬食カレッジin洞爺湖「収穫・料理教室」の開催

JAバンク北海道は、平成30年8月に洞爺湖町で、「旬食カレッジin洞爺湖 収穫・料理教室」を開催いたしました。旬食カレッジの開催は、一昨年の札幌市、昨年の旭川に続き3回目になります。当日は、札幌市の親子16組32名が参加しました。

今回は、JAとうや湖との共催で、同JAの正組合員などの協力を受け、親子を対象にした「収穫体験」、「料理教室」とJAとうや湖による「講演」を行いました。また、JAとうや湖野菜集出荷センターで、JAバンクのTVCMで取り上げられた「雪蔵」見学を行いました。



〈収穫体験〉



〈雪蔵見学〉



〈料理教室〉

落語イベントへの協賛

平成30年9月、JAバンク北海道は、若手落語家ユニット「成金」による落語イベントに協賛しました。本協賛は、同年3月に続き2回目になります。

イベント当日、900名以上のお客様が来場され、笑いを通じて「元気をもらった」など、来場者から好評な感想をいただきました。

また、平成31年3月には「RAKUフェス」にも協賛し、若手落語家たちを応援しています。



「JAグループ北海道×北海道コンサドーレ札幌」北海道応援マッチの開催

JAグループ北海道は、平成30年9月に札幌ドームにおいて、オフィシャルパートナーとなっている北海道コンサドーレ札幌のホームゲーム（対サガン鳥栖）に協賛し、「北海道応援マッチ」として開催しました。

「北海道応援マッチ」では、9月6日に発生した北海道胆振東部地震での被災に対する支援の呼び掛けを行ったほか、当会始めホクレンなど各連合会がブースを出展し、JAグループの取り組みについてPRしました。



〈JAバンク北海道のブース〉

「豊かな魅力ある農村」の実現への取り組み ～北海道550万人「つながり」を実現～

地域住民・世代別のニーズに応じた 金融サービスの提供

年金キャンペーン

JAバンク北海道で年金をお受取りの方等を対象に、「年金感謝ウィーク」、「年金お受取り・ご紹介キャンペーン」を実施しました。

「年金感謝ウィーク」では、北海道警察と連携して、来店者向け粗品に特殊詐欺に関する注意喚起の標語を印刷し、お客さまに日ごろの感謝を込めて道産小豆を使用した「招福ようかん」をお渡ししました。



〈「年金感謝ウィーク」来店者向け粗品 ようかん4本セット〉



日頃のご愛顧に感謝を込めて今年も開催!

JAバンクの 年金感謝 ウィーク

期間 6月11日(月)～6月29日(金)

上記期間中、お受取りのJA窓口でDMハガキまたは年金お受取りの通帳をご持参の方に

招福 ようかん プレゼント!

JAバンク北海道

http://www.jabank-hokkaido.or.jp

年金のお受取りは、身近で安心、全国どこでもお引出しが便利、手続きかんたんなJAバンクで。

年金お受取り・ご紹介キャンペーン

平成30年7月2日(月)～12月28日(金)

新規ご契約のお客様

ご友人・ご家族などをご紹介していただけるお客様

JAで年金のお受取りをするとお得でうれしい特典がもりだくさんです!

ATM手数料が0円!

年金感謝ウィーク

JAバンク北海道

http://www.jabank-hokkaido.or.jp